

学校教育目標「故郷を愛し、未来を切り拓く力を備えた児童・生徒の育成」



養徳の森

令和6年7月18日(木)
学校だより 第4号
玉陵中学校長 松本 恒明

「大好き 玉陵」

「命」「人」「心」「物」を大事にする生徒に、そして、「**自律貢献**」

人と人をつなぐ人権集会！

7月2日(火)、人権集会を実施しました。

この人権集会では、各学級の人権宣言、人権標語・人権作文の代表発表を行います。そして、発表の後にはフロアーからの返しの言葉を行い、それぞれの思いや考えをつなげていきます。

私はこの人権集会をととても楽しみにしていました。子どもたちが主体的に運営し、子どもたちが学級や人権について学びを深めていく貴重な集会だからです。自分でよく考えて行動すること、そして、自分を見つめ他者の思いに寄り添って行動することは、まさに「自律貢献」につながってきます。

特に人権作文の発表では、自分や家族のことについて、勇気を出して全校生徒に伝える姿には鳥肌が立ちました。また、発表者のその思いをしっかりと受け止め、真剣に話を聴く子どもたちの姿。さらに、自分自身と重ねながら温かい返しの言葉がどんどん生まれていく光景に、私は心が熱くなりました。改めて玉陵中学校のすばらしさを痛感する機会となりました。玉陵の子どもたちを誇りに思います。

集会の前半は小学6年生も参加し、返しの言葉を積極的に発表してくれました。小学校と中学校が1つとなり、人権について真剣に考える玉陵の大きな学びとなりました。

集団宿泊教室を通して成長！

7月9日(火)から11日(木)までの3日間、国立阿蘇青少年交流の家で1年生の集団宿泊教室を実施しました。

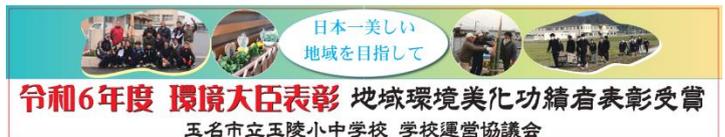
学年のテーマは「一致団結」。行動目標は「楽しさや学びを大切にし、メリハリのある行動をする」「1年生全体で団結し、どんなことでものりこえる」「集団行動の意味を知り、みんなで一つになる」の3つです。

この3日間で、阿蘇大橋崩落現場の見学や阿蘇神社・周辺散策、オリエンテーリング、ピザ作り、レクレーション、マイ箸作りなどを実施し、集団行動の大切さをはじめ、たくさんの学びや学年の親睦を深める機会となっています。これからの1年生の活躍がとても楽しみです。



地域環境美化功績者表彰式

7月17日(水)午前中、本校で地域環境美化功績者の表彰式がありました。環境省に代わって県の環境生活部環境立県推進課から、学校運営協議会の松川会長に賞状の授与がありました。学校運営協議会の皆さん、おめでとうございます。



***もう少しで夏休み**となります。夏休み期間中は健康面や事故等に十分留意し、**8月27日(火)に子どもたちが元気に登校**してくるのを待っています。有意義な夏休みに！